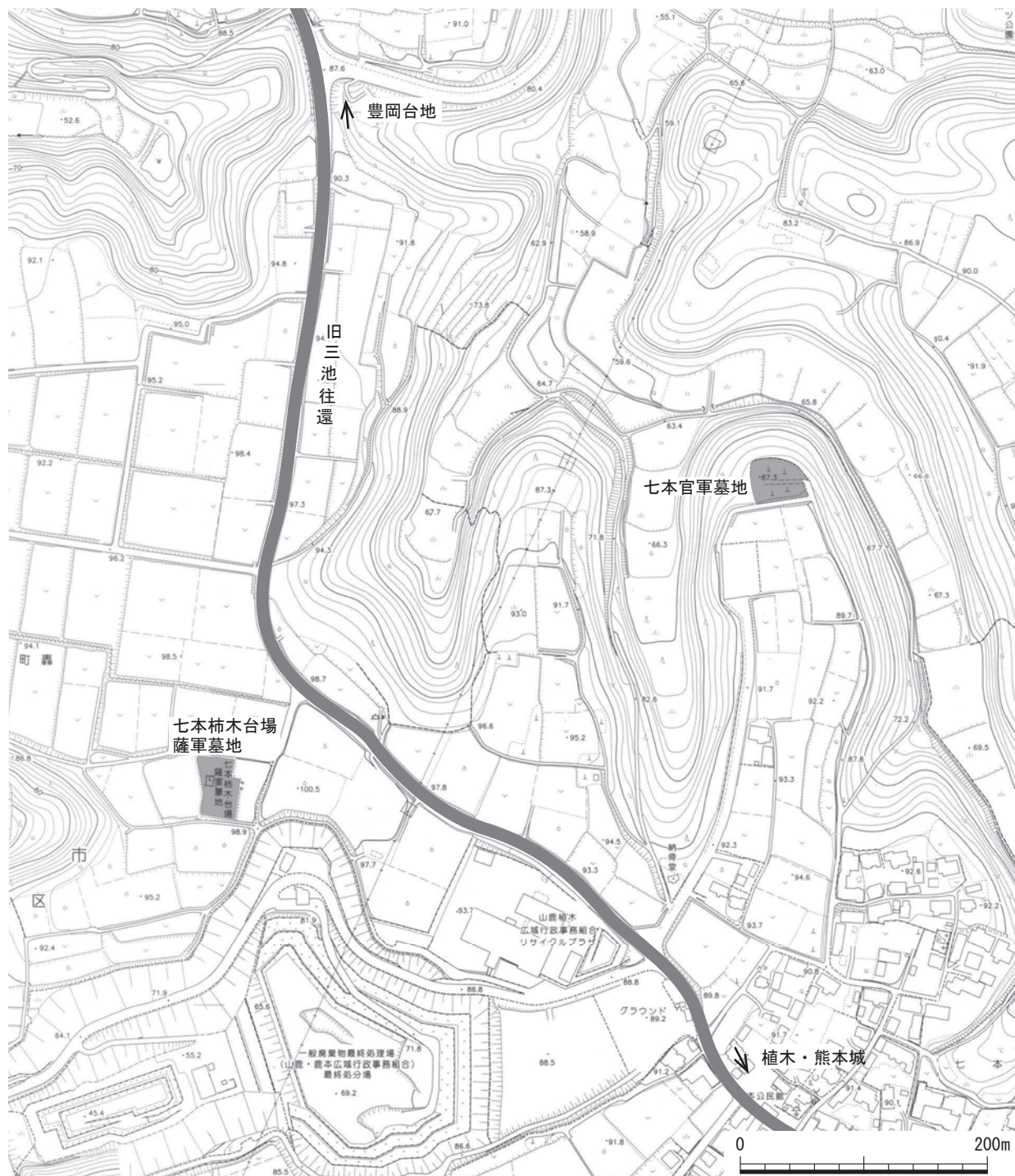


18. 七本官軍墓地

a. 調査の目的・方法（第206図）

七本官軍墓地は熊本市北区植木町轟字多尾2105(国有地)に所在し、昭和58年1月18日、熊本県文化財(史跡)に指定されている。明治11年(1878)8月に建設され、約150年が経過している。当時の姿をほぼとどめているが、全体的に砂岩製石材のヒビ割れが目立ち、特に近年は悪質な故意の倒壊行為によって、復元できないほど大きな折損壊を受けた墓石も多い。これまで本格的な調査は行なわれたことはなく、今回初めて遺跡として墓地全体配置図作成、詳細図化や観察調査を実施した。

墓地全体配置図作成は、以前の図が手書きメモ程度の墓石見取図だったので正確な配置図が必要なことから実施し、詳細図化は経年変化による砂岩製墓石の表面剥落と崩落、近年の心ない倒壊行為による墓



第206図 七本官軍墓地・七本薩軍墓地位置図(1/5,000)



七本官軍墓地全景（昭和40年代，南東から）

石破壊の続発などのため、少なくとも現状を記録しておく緊急性が生じたことから実施した。例えば、陸軍少佐桑原 力の墓石は平成23年4月に正面左角を殴打された後は暫く旧状を保っていたが、その後、詳細図化する前に正面の表面全体が剥落してしまった。詳細図化は、目視観察を基にヒビや剥離などの欠損を確実に記録して、図化をした平成27年度時点での現状とその後との状況を比較検討、検証する基礎資料とすること、砂岩石材の劣化防止・遅延策としてその進行を確認し、将来の墓石保護に資することを目的とし、特に欠損の著しい墓石について実施した（その後の時間経過、特に熊本地震による欠損拡大から成果図は未掲載）。

観察では剥落した墓石、細かなヒビが予想以上に進行している墓石、ヒビなどがあまり観察できない墓石があり、劣化状況が一様ではないことが知れた。また、図示はできなかったが縁石には刻字に失敗した墓石が転用されており、その多くは佐尉官の墓石縁石に用いられていた。なお、使用石材は、陸軍は砂岩（復元墓石は安山岩）、警視隊は安山岩で、後者は硬質石材のため損傷は少ない。



七本官軍墓地（昭和40年代，東から）



七本官軍墓地の被害状況

b. 現地調査の成果

(1) 墓石配置 (第 207 図～第 209 図)

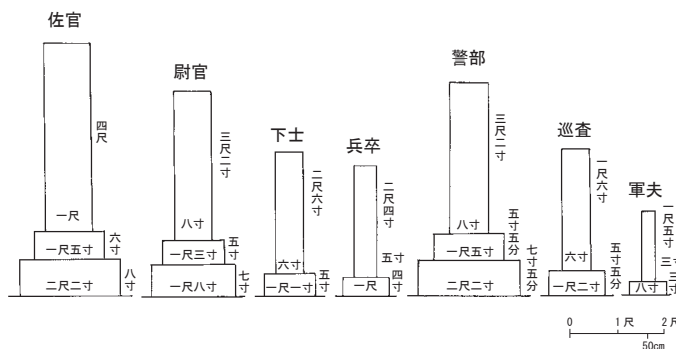
官軍墓地は、明治 10 年 (1877) の西南戦争で戦死した政府軍の陸軍軍人、警視隊員、軍夫を埋葬した墓地で、熊本県内に 21 箇所あった。七本官軍墓地には 300 名が埋葬され、内訳は陸軍軍人 276 名、警視隊員 14 名、軍夫 10 名である。敷地面積は 1,383 m² で、周囲を石積みで囲み、さらに石柵がめぐらしてある。敷地の西半に墓石 300 基が南北方向に整然と並ぶ。入口延長上の通路を境に南に佐尉官・下士、北に主に兵卒の墓石が並び、墓域は明確に分けられている。佐尉官が 4 列 (No. 1～4 列)、下士が 3 列 (No. 5～7 列、No. 6-1 墓の記銘「兵卒」は伍長心得)、一部尉官・下士を含むものの主に兵卒の墓石が 8 列 (No. 8～15 列) 並び、敷地南東に警視隊墓 1 列、入口脇北側に軍夫墓 2 列があり、陸軍軍人の墓石列はそれぞれ正面が向かい合うように配置される。

各墓石列は縁石で囲まれ、階級、所属ごとに墓石の大きさ・形状、台座石 (基礎石) の段数が異なり、台座は、佐尉官と警部は 2 段、下士・兵卒、巡查、軍夫は 1 段で、墓石頂部は陸軍が角錐形、警視隊が櫛形である。墓石は正面に階級・氏名、左面に戦死日・戦死場所、右面に所属、背面に出身地・身分を刻む。なお、造営当初のままの墓石は 270 基で、ご遺族などによると考えられる建替墓石が 30 基ある。

八代市の若宮官軍墓地跡・横手官軍墓地跡 (八代市教委 2002) の調査結果を勘案すると、ある兵士の墓石の下にはその兵士は埋葬されていない可能性が高く、実際の埋葬場所は特定できない。埋葬者の大半は第 209 図の集計グラフに示すように、田原坂の戦いの後、3 月下旬～4 月上旬における植木周辺、吉次、木留、辺田野、平野、滴水などで戦死した東京・大阪・名古屋・

七本官軍墓地の被害状況確認

| | | |
|-----|-----------------|----------|
| 1回目 | 平成13年3月2・3日 | 13基(上写真) |
| 2回目 | 平成13年4月20～23日 | 47基 |
| 3回目 | 平成13年5月7・8日 | 4基 |
| 4回目 | 平成13年8月29日～9月2日 | 3基 |
| 5回目 | 平成14年9月1～4日 | 3基 |
| 6回目 | 平成23年4月20・21日 | 6基 |
| 7回目 | 平成25年8月20日 | 2基 |



墓石模式図

広島・熊本鎮台歩兵及び近衛歩兵である。

(2) 墓石の計測

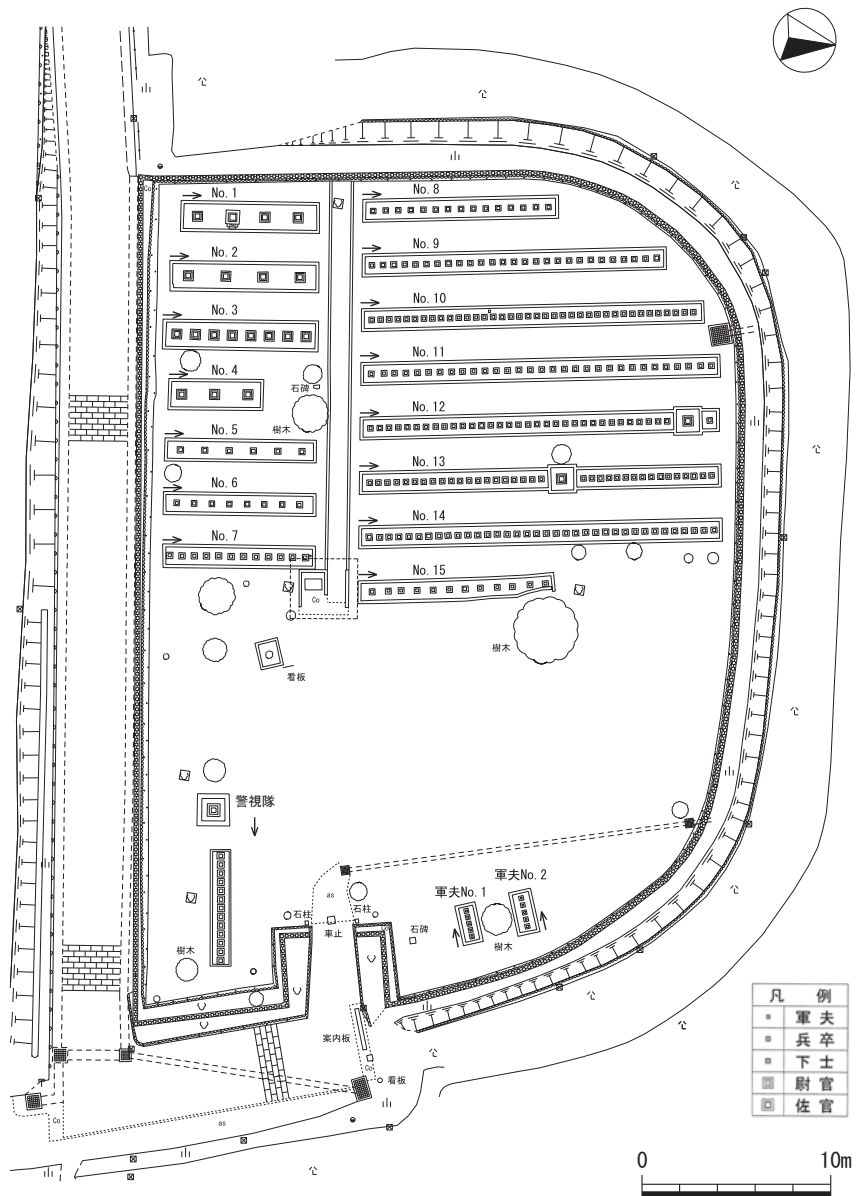
計測値は、抜粋したものを第 21 表に示している。基本的には階級ごとの規格に概ね準じているが、同階級の墓石でも一寸・分単位で大きさが異なり、角錐形頂部の高さも異なっている。また、詳細平面図化により正方形に見える墓石も各片に誤差があることが判明した。これを大量生産の結果とみるか、明治 10 年頃の石切り技術の限界とみるかは、今後の検討課題である。

(3) 建設の経緯と現状 (第 209 図)

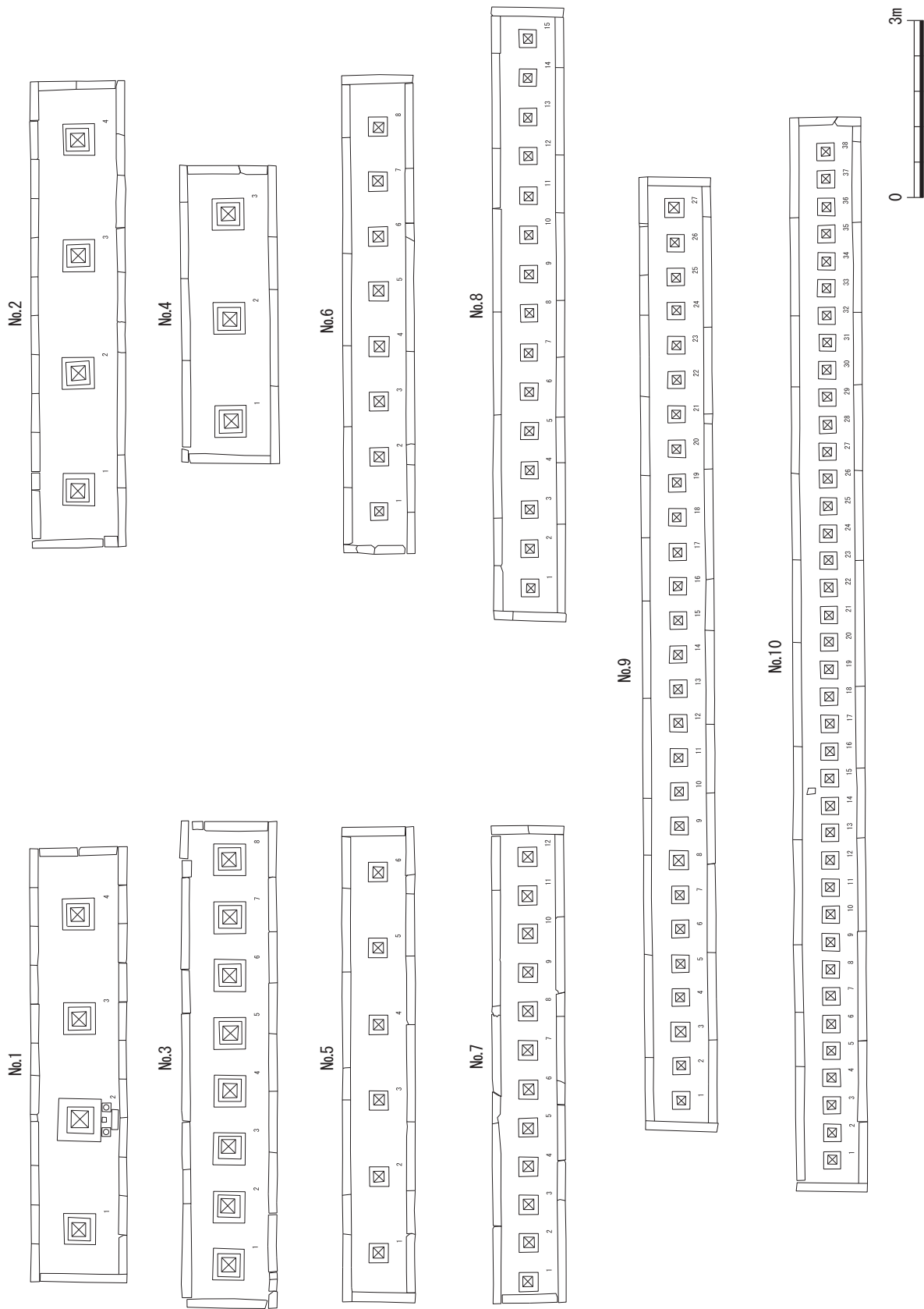
川口武定が著した『従征日記 卷二』、明治 10 年 4 月 2 日の項に本墓所造営に関する記載がある。「木葉高月原ノ埋葬地ハ徒々ニ狹隘ナルノミナラス、地勢道路ニ接近シ、日々送致ノ死體夥キヲ以テ、衆目ヲ愕シ、或ハ怯心ヲ生スルノ恐レアリ、因リテ更ニ埋葬地ヲ七本ニ開カントシ、予ハ神田軍吏副・内田軍吏補・内田益穂等ヲ率井テ地位ヲ相ル、幸ニ我カ本部ノ舎主牧田新八ノ有スル所ノ多尾ノ耕地一反一畝十三歩アリ、三面皆灌木叢生シテ之カ屏障ヲ為シ、最モ埋葬地ニ適セリ、乃チ之ヲ購買價金四十貳圓五十錢スルノ約ヲ定メタリ」

以上、戦死者が多く、玉東町の高月官軍墓地と宇蘇浦官軍墓地では収容しきれなくなり、また、「衆目ヲ愕シ、或ハ怯心ヲ生スルノ恐レ」から人目につきづらい場所に開設したようだ。

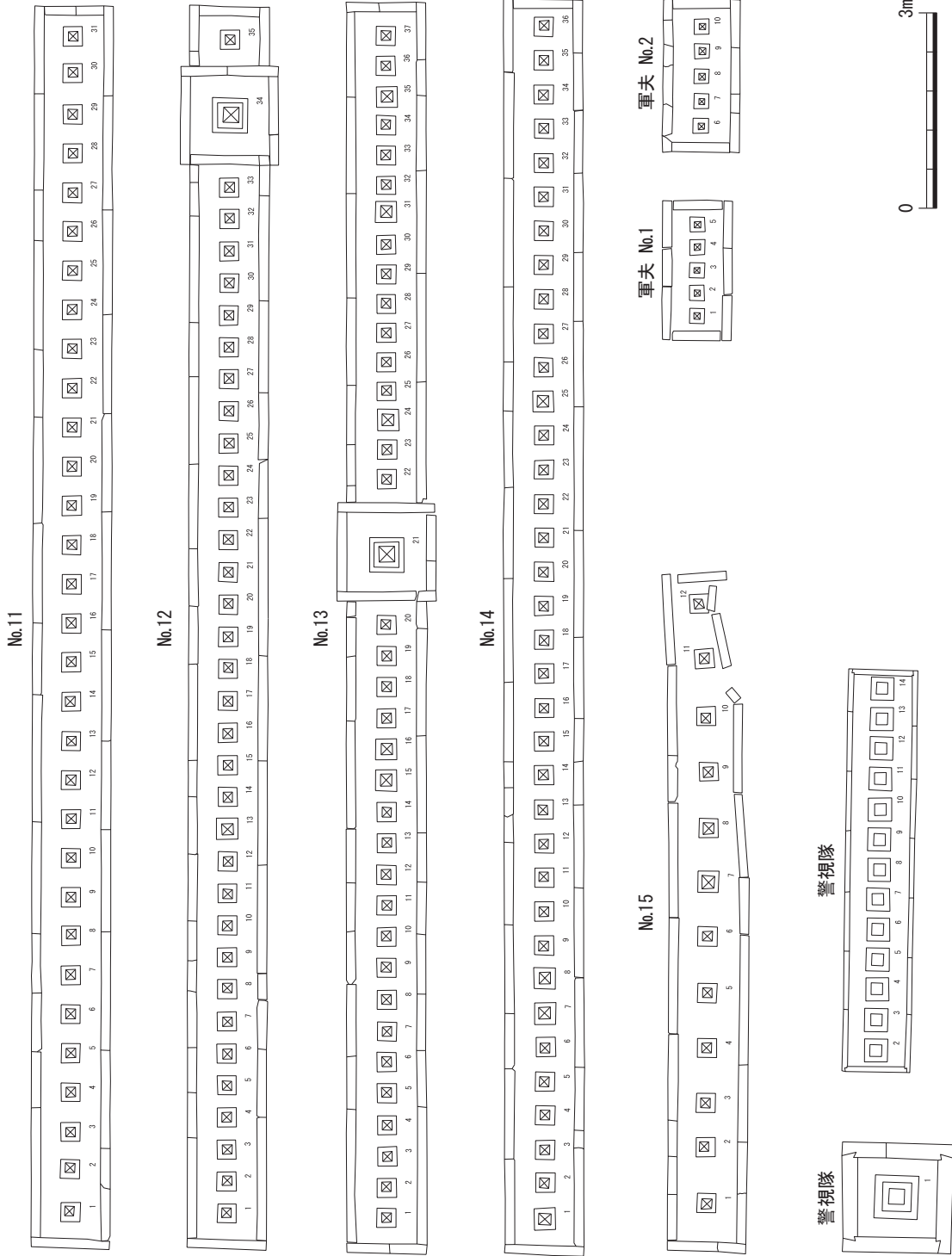
第 209 図に示したように、戦死日は 2 月 20 日から 4 月 20 日までの凡そ 2 ヶ月間にわたり、開設日の 4 月初旬以前の戦死が 120 基と多く、宇蘇浦官軍墓地と同様の傾向が認められる。最も多い戦死日は高月官軍墓地が 3 月 15 日、宇蘇浦官軍墓地が 3 月 25 日（玉東町教委 2012）で、これに後出する七本官軍墓地は 4 月 6 日 73 基、4 月 8 日 66 基、計 139 基である。これらは田原坂陥落後の薩摩軍荻迫柿の木台場を巡る戦闘において戦死したもので、全体の 46% を占めている。なお、戦死場所には白川端、山鹿など、離れた場所も見られる。



第 207 図 七本官軍墓地全体図 (1 / 400)



第 208 図 -1 七本官軍墓地 墓石詳細平面図 (1 / 100)



第 208 図 -2 七本官軍墓地 墓石詳細平面図 (1 / 100)

第20表-1 七本官軍墓地 墓石銘

| | | | | | |
|----|---|--------------------------|-----------------|-----------------------------------|-------------|
| 番号 | 1 | 第廣三鎮台歩兵第十二聯隊 第二大隊第一中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 高知縣阿波國名東郡矢野村 平民(注)伍長心得從征日記・埋葬因 | 陸軍兵卒知葉保次郎之墓 |
| 石 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

No. 6 列 8 墓

| | | | | | |
|----|---|--------------------------|-----------------|----------------------|-------------|
| 番号 | 6 | 第廣三鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 村平嶋備後國安那郡川南 | 陸軍伍長重政盛平之墓 |
| 番号 | 5 | 第東京鎮台工兵 第一大隊第二中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 五石川縣加賀國石川郡長町 番町士族 | 陸軍伍長加藤永次郎之墓 |
| 番号 | 4 | 第廣三鎮台歩兵第一聯隊 第二大隊第二中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 山口縣長門國阿部郡河副 村士族 | 陸軍伍長猶寄忠輔之墓 |
| 番号 | 3 | 第廣三鎮台歩兵第三中隊 第一大隊第三中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 村島平根出雲國大原郡川井 平民 | 陸軍伍長勝部弥太郎之墓 |
| 番号 | 2 | 第東京鎮台歩兵第一聯隊 第二大隊第四中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 村平嶋安藝國安藝郡服原 士族 | 陸軍軍曹桑原完太郎之墓 |
| 番号 | 1 | 第東京鎮台歩兵第一聯隊 第一大隊第二中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 七石川縣加賀國石川郡金沢町 士族 | 陸軍伍長亀田直之之墓 |
| 石 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

No. 5 列 6 墓

| | | | | | |
|----|---|----------------------------|------------------------------|---------------------|---------------|
| 番号 | 3 | 第名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第二大隊第一中隊長 | 明治十年四月一日於熊本縣下肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 村山剥落の為不明金屋 | 陸軍大將正七位三戸頼武之墓 |
| 番号 | 2 | 第東京鎮台歩兵第二聯隊 第一大隊第一中隊長心得 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 和歌山縣紀伊國名草郡吉田 村士族 | 陸軍中尉從七位横井達時之墓 |
| 番号 | 1 | 第近衛歩兵第二聯隊 第二大隊第四中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 三重縣伊勢國桑名郡桑名 士族 | 陸軍中尉從七位樋口安時之墓 |
| 石 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

No. 4 列 3 墓

| | | | | | |
|----|---|--------------------------|-----------------|----------------------|----------------|
| 番号 | 8 | 熊本鎮台歩兵第十四聯隊旗手 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 土居岡縣豊前國中津郡豊津 士族 | 陸軍少尉正八位河原林雄大之墓 |
| 番号 | 7 | 第近衛歩兵第二聯隊 第一大隊第二中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 鹿兒島縣薩摩國鹿兒島郡 鹿兒島士族 | 陸軍少尉正八位左近名尚一之墓 |
| 番号 | 6 | 記載なし (復元碑) | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 記載なし | 陸軍少尉正八位羽山山蝮之墓 |
| 番号 | 5 | 第近衛歩兵第二聯隊 第二大隊第二中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 中野一町薩摩國會津郡若松 士族 | 陸軍少尉試補尾崎藤次郎之墓 |
| 番号 | 4 | 第近衛歩兵第一聯隊 第一大隊第四中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 田原縣第十三區四小區 士族 | 陸軍少尉試補中村利貞之墓 |
| 番号 | 3 | 第廣三鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 熊本縣肥後國飽田郡高 原士族 | 陸軍少尉上田郷勇之墓 |
| 番号 | 2 | 第東京鎮台工兵 第一大隊第二小隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 輪岡縣遠江國敷知郡濱松 山下士族 | 陸軍少尉正八位小林武貞之墓 |
| 番号 | 1 | 第近衛歩兵第一聯隊 第一大隊第四中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 石川縣第十四區森下町 士族 | 陸軍士官見習富山頼方之墓 |
| 石 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

No. 3 列 8 墓

| | | | | | |
|----|---|-----------------------------|-----------------|-----------------------|---------------|
| 番号 | 4 | 熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 三重縣伊勢國桑名郡桑名 矢田河原士族 | 陸軍士官見習金子純一之墓 |
| 番号 | 3 | 第廣三鎮台歩兵第十一聯隊 第一大隊第四中隊長心得 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 山口縣周防國佐波郡右田 士族 | 陸軍中尉從七位徳本持真之墓 |
| 番号 | 2 | 第廣三鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 熊本縣肥後國飽田郡坪井上林 士族 | 陸軍少尉試補松田清宣之墓 |
| 番号 | 1 | 第東京鎮台歩兵第一聯隊 第二大隊第四中隊長心得 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 京都府丹波國桑田郡下矢 村士族 | 陸軍中尉從七位青山益寧之墓 |
| 石 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

No. 2 列 4 墓

| | | | | | |
|----|---|-------------------------|-----------------|---------------------|---------------|
| 番号 | 4 | 第近衛歩兵第二聯隊第一大隊 第二中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 條岡縣駿河國駿東郡沼津西ノ 士族 | 陸軍士官見習竹内有好之墓 |
| 番号 | 3 | 第近衛歩兵第二聯隊第一大隊 隊長 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 寺石町士族 肥後國足羽郡福井永平 | 陸軍大尉正七位糟谷元經之墓 |
| 番号 | 2 | 第大阪鎮台歩兵第八聯隊 第一大隊長 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 茨城縣常陸國茨城郡五軒町 士族 | 陸軍少佐正七位桑原力之墓 |
| 番号 | 1 | 第東京鎮台歩兵第一聯隊 第二大隊第二中隊 | 肥後國山本郡瀧水村於戰死本縣下 | 山形縣前國田川郡鶴ヶ岡 士族 | 陸軍少尉正八位鱸成信之墓 |
| 石 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

No. 1 列 4 墓

| | | | | |
|----|---------------------------|---|---------------------------|-----------------------|
| 番号 | 石 碑 之 右 側 | 同 左 側 | 同 裏 | 同 表 面 |
| 1 | 第 二 大 隊 第 四 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 八 日 於 野 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 權 摩 國 明 右 部 押 部 | 陸 軍 兵 卒 大 中 庄 太 郎 之 墓 |
| 2 | 第 三 大 隊 第 四 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 八 日 於 山 本 郡 田 邊 戰 死 本 縣 下 | 長 崎 縣 肥 前 國 第 九 大 區 一 小 區 | 陸 軍 兵 卒 宮 本 幸 衛 之 墓 |
| 3 | 第 三 大 隊 第 一 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 八 日 於 山 本 郡 田 邊 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 權 後 國 三 瀨 郡 下 青 木 | 陸 軍 兵 卒 永 尾 岩 吉 之 墓 |
| 4 | 第 二 大 隊 第 二 中 隊 (復 元 碑) | 肥 後 十 年 四 月 二 日 於 山 本 郡 山 本 村 戰 死 本 縣 下 | 長 崎 縣 肥 前 國 第 七 大 區 若 松 | 陸 軍 兵 卒 竹 屋 甚 吉 之 墓 |
| 5 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 四 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 八 日 於 山 本 郡 山 本 村 戰 死 本 縣 下 | 長 崎 縣 肥 前 國 第 六 大 區 四 小 區 | 陸 軍 兵 卒 永 野 米 八 之 墓 |

No. 10 列 38 墓

| | | | | |
|----|---------------------------|---|-----------------------------------|-------------------------|
| 番号 | 石 碑 之 右 側 | 同 左 側 | 同 裏 | 同 表 面 |
| 1 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 葛 東 吉 野 町 平 民 淺 | 陸 軍 兵 卒 大 田 庄 之 助 之 墓 |
| 2 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 口 水 道 町 平 民 十 一 小 | 陸 軍 兵 卒 橋 本 宗 吉 之 墓 |
| 3 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 上 草 花 村 平 民 國 多 摩 郡 | 陸 軍 伍 長 小 島 百 太 郎 之 墓 |
| 4 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 三 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 廿 五 日 於 山 本 郡 木 留 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 崎 玉 縣 武 藏 國 足 立 郡 風 渡 野 | 陸 軍 兵 卒 小 嶋 善 太 郎 之 墓 |
| 5 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 三 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 廿 五 日 於 山 本 郡 木 留 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 越 後 國 頸 城 郡 名 內 | 陸 軍 兵 卒 土 子 弥 八 之 墓 |
| 6 | 第 一 大 隊 第 三 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 廿 一 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 山 梨 縣 甲 斐 國 巨 摩 郡 小 淵 澤 | 陸 軍 兵 卒 中 村 相 三 郎 之 墓 |
| 7 | 第 三 大 隊 第 一 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 萩 迫 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 嶋 根 縣 石 見 國 近 摩 郡 小 濱 | 陸 軍 兵 卒 田 儀 豐 太 郎 之 墓 |
| 8 | 第 三 大 隊 第 三 中 隊 (復 元 碑) | 肥 後 十 年 三 月 廿 六 日 於 山 本 郡 木 留 戰 死 本 縣 下 | 町 土 形 縣 羽 前 國 米 次 鍛 治 | 陸 軍 伍 長 星 野 義 晃 之 墓 |
| 9 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 三 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 廿 五 日 於 山 本 郡 木 留 戰 死 本 縣 下 | 明 崎 縣 武 藏 國 第 七 大 區 四 小 區 | 陸 軍 兵 卒 須 永 浪 八 之 墓 |
| 10 | 第 一 大 隊 第 四 中 隊 第 六 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 廿 四 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 愛 知 縣 三 河 國 第 十 大 區 四 本 宿 | 陸 軍 兵 卒 郷 惣 五 郎 之 墓 |
| 11 | 第 二 大 隊 第 二 中 隊 第 十 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 七 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 兵 庫 縣 淡 路 國 第 十 一 大 區 船 屋 | 陸 軍 兵 卒 德 梅 丑 藏 之 墓 |
| 12 | 第 二 大 隊 第 二 中 隊 (復 元 碑) | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 茨 城 縣 常 陸 國 鹿 嶋 郡 夏 海 成 田 | 陸 軍 兵 卒 小 野 瀬 五 郎 之 墓 |
| 13 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 三 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 廿 八 日 於 山 本 郡 木 留 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 下 野 國 郡 賀 郡 小 林 | 陸 軍 兵 卒 神 山 又 四 郎 之 墓 |
| 14 | 第 二 大 隊 第 二 中 隊 第 八 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 木 留 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 京 都 府 山 城 國 栗 田 郡 馬 路 | 陸 軍 兵 卒 中 澤 松 之 助 之 墓 |
| 15 | 第 一 大 隊 第 二 中 隊 第 二 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 七 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 三 重 縣 紀 伊 國 牟 婁 郡 揚 枝 川 | 陸 軍 兵 卒 永 井 浦 太 郎 之 墓 |
| 16 | 第 一 大 隊 第 四 中 隊 第 二 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 縣 新 潟 縣 越 後 國 浦 原 郡 運 湯 | 陸 軍 兵 卒 阿 部 鉄 藏 之 墓 |
| 17 | 第 三 大 隊 第 二 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 東 京 府 第 八 大 區 五 小 區 高 井 戸 | 陸 軍 兵 卒 鈴 木 才 次 郎 之 墓 |
| 18 | 第 二 大 隊 第 一 中 隊 第 十 二 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 下 愛 知 縣 岐 國 阿 野 郡 山 田 | 陸 軍 兵 卒 小 早 川 才 次 之 墓 |
| 19 | 第 二 大 隊 第 一 中 隊 第 十 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 十 五 日 於 山 本 郡 玉 名 二 俣 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 兵 庫 縣 丹 波 國 永 上 郡 下 作 田 | 陸 軍 兵 卒 渡 邊 常 藏 之 墓 |
| 20 | 第 三 大 隊 第 一 中 隊 第 二 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 五 日 於 山 本 郡 志 野 南 嶋 戰 死 本 縣 下 | 年 東 京 府 武 藏 國 葛 飾 郡 深 川 萬 | 陸 軍 兵 卒 海 老 原 吉 次 郎 之 墓 |
| 21 | 第 一 大 隊 第 二 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 七 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 山 梨 縣 甲 斐 國 八 代 郡 井 上 | 陸 軍 兵 卒 矢 野 宇 十 郎 之 墓 |
| 22 | 第 一 大 隊 第 一 中 隊 (復 元 碑) | 肥 後 十 年 四 月 六 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 茨 城 縣 常 陸 郡 那 河 郡 鴻 巣 | 陸 軍 兵 卒 大 内 末 吉 之 墓 |
| 23 | 第 二 大 隊 第 二 中 隊 第 十 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 八 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 兵 庫 縣 播 磨 國 四 大 區 門 前 | 陸 軍 兵 卒 土 田 興 作 之 墓 |
| 24 | 第 三 大 隊 第 一 中 隊 第 十 四 聯 隊 | 肥 後 十 年 二 月 二 十 二 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 長 崎 縣 肥 前 國 大 町 村 | 陸 軍 兵 卒 北 島 百 助 之 墓 |
| 25 | 第 二 大 隊 第 二 中 隊 第 十 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 八 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 兵 庫 縣 播 磨 國 第 十 一 大 區 一 小 區 | 陸 軍 兵 卒 村 上 仙 藏 之 墓 |
| 26 | 第 一 大 隊 第 一 中 隊 第 一 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 八 日 於 山 本 郡 植 木 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 神 奈 川 縣 相 模 國 鎌 倉 郡 臺 | 陸 軍 兵 卒 根 本 萬 藏 之 墓 |
| 27 | 第 三 大 隊 第 四 中 隊 第 十 四 聯 隊 | 肥 後 十 年 三 月 廿 八 日 於 山 本 郡 木 留 戰 死 本 縣 下 | 町 高 知 縣 土 佐 國 土 佐 郡 越 前 | 陸 軍 軍 曹 横 山 同 章 之 墓 |

No. 9 列 27 墓

| | | | | |
|----|-------------------------|---|---------------------------|-----------------------|
| 15 | 第 二 大 隊 第 二 中 隊 第 十 聯 隊 | 肥 後 十 年 四 月 七 日 於 山 本 郡 滿 水 村 戰 死 本 縣 下 | 村 平 民 兵 庫 縣 淡 路 三 原 郡 乘 間 | 陸 軍 兵 卒 坂 井 彌 三 郎 之 墓 |
|----|-------------------------|---|---------------------------|-----------------------|

第 20 表 -3 七本官軍墓地 墓石銘

| | | | | | | | |
|----|----|-------------------|--------------|-----|------------------|------|---------|
| 番号 | 6 | 第一近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡植木村於戰死 | 本縣下 | 茨城縣常陸國鹿嶋郡第三區小區平民 | 陸軍兵卒 | 菅谷石松之墓 |
| | 5 | 第二大阪鎮台兵第十聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 岡山縣備前國上道郡藤井 | 陸軍兵卒 | 栗本市三之墓 |
| | 4 | 第二大阪鎮台兵第八聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 和歌山縣紀伊國賀郡西井坂 | 陸軍兵卒 | 藤野甚助之墓 |
| | 3 | 第二近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 鳥取縣因幡國邑美郡 | 陸軍兵卒 | 淺田元次郎之墓 |
| | 2 | 第一近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 廣島縣安藝國新庄村 | 陸軍兵卒 | 寺本榮太郎之墓 |
| | 1 | 第一廣島鎮台兵第十二聯隊(復元碑) | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 愛媛縣讚岐國山田郡高松 | 陸軍兵卒 | 多田秋藏之墓 |
| 番号 | 12 | 石 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |

No. 12 列 35 墓

| | | | | | | | |
|----|----|--------------|--------------|-----|-------------------|-------|----------|
| 番号 | 31 | 第二大阪鎮台兵第十聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 岡山縣備前國兒嶋郡梶岡 | 陸軍兵卒 | 井上徳左衛門之墓 |
| | 30 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 岡山縣備前國川上郡塩田 | 陸軍兵卒 | 渡邊源三郎之墓 |
| | 29 | 第二近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 千葉縣第七區一小區坂本村 | 陸軍兵卒 | 米澤仙次郎之墓 |
| | 28 | 第一近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 橡木縣下野郡都賀郡家中 | 陸軍兵卒 | 太山平藏之墓 |
| | 27 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 山口縣周防國大嶋郡神代 | 陸軍兵卒 | 早馬周次郎之墓 |
| | 26 | 第三廣島鎮台兵第一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 廣島縣備後國奴可郡田里 | 陸軍喇叭卒 | 田中淺次郎之墓 |
| | 25 | 第二廣島鎮台兵第十聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 廣島縣安藝國豊田郡洲江 | 陸軍兵卒 | 川原奎太郎之墓 |
| | 24 | 第二廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 廣島縣備後國三次郡程田 | 陸軍兵卒 | 吉田喜太郎之墓 |
| | 23 | 第三廣島鎮台兵第十聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 廣島縣石見國那賀郡古市 | 陸軍兵卒 | 龜山作四郎之墓 |
| | 22 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 山口縣周防國玖珂郡柳井村 | 陸軍兵卒 | 名合重太郎之墓 |
| | 21 | 第二近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 平嶋縣因幡國村美郡鳥取 | 陸軍喇叭卒 | 岩田富藏之墓 |
| | 20 | 陸刺落第二聯隊第二大 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 橋新瀨縣越前國蒲原郡赤井 | 陸軍喇叭卒 | 本間寅吉之墓 |
| | 19 | 第三東京鎮台兵第一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 神奈川縣第七區下白根村 | 陸軍兵卒 | 金子新藏之墓 |
| | 18 | 第三東京鎮台兵第三聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 土瀨縣第九區植野村 | 陸軍兵卒 | 栗島長八之墓 |
| | 17 | 第二近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 京都府山城國葛野郡池上村 | 陸軍兵卒 | 北山弥吉之墓 |
| | 16 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 愛媛縣伊豫國風早郡睦 | 陸軍兵卒 | 渡邊真喜太之墓 |
| | 15 | 第二近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 兵庫縣播磨國印南郡福井新 | 陸軍兵卒 | 山下武藏之墓 |
| | 14 | 第二近衛大隊第二聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 愛知縣三河國瀨美郡岩美 | 陸軍兵卒 | 布藤勝助之墓 |
| | 13 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 山口縣長門國阿部郡嘉 | 陸軍兵卒 | 山根善吉之墓 |
| | 12 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 山口縣周防國吉敷郡本郷 | 陸軍兵卒 | 福島新吉之墓 |
| | 11 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 山口縣周防國吉敷郡名田 | 陸軍兵卒 | 藤山丈之進之墓 |
| | 10 | 第二東京鎮台工兵第一大隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 神奈川縣相模國高郡柏ヶ谷 | 陸軍兵卒 | 田野口熊藏之墓 |
| | 9 | 第三大阪鎮台兵第八聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 和歌山縣紀伊國牟婁郡 | 陸軍兵卒 | 平野三郎之墓 |
| | 8 | 第二廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 廣島縣安藝國安藝郡奥海 | 陸軍兵卒 | 石原新作之墓 |
| | 7 | 第一大阪鎮台兵第九聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 三重縣志摩國若志郡石鏡 | 陸軍兵卒 | 山本剝由之助之墓 |
| | 6 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 嶋根縣出雲國神門郡大石 | 陸軍兵卒 | 足立千之助之墓 |
| | 5 | 第二熊本鎮台兵第十四聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 福岡縣筑前國第九區五小區黒川村平民 | 陸軍兵卒 | 占部新太郎之墓 |
| | 4 | 第三廣島鎮台兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 島根縣石見國那賀郡三宅 | 陸軍兵卒 | 岩本寅次之墓 |
| | 3 | 第三廣島鎮台兵第一聯隊 | 肥後國山本郡瀨戶村於戰死 | 本縣下 | 敦賀縣備前國窪屋郡倉 | 陸軍喇叭卒 | 仁科甚藏之墓 |

第20表-5 七本官軍墓地 墓石銘

| | | | | |
|----|-----------------------|----------------|----------------|----------------|
| 番号 | 石 碑 之 右 側 | 同 左 側 | 同 裏 | 同 表 面 |
| 1 | 第六大鎮臺歩兵第八聯隊 大隊第一中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 |
| 2 | 第六大鎮臺歩兵第八聯隊 大隊第一中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 |
| 3 | 廣 第 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 |
| 4 | 第六大鎮臺歩兵第八聯隊 大隊第一中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 |

No. 14 列 36 基

| | | | | | |
|----|-----------------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| 37 | 第二鎮臺歩兵第三中隊(復元碑) | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒大川民藏之墓 |
| 36 | 第三大鎮臺歩兵第四聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒合使勝平之墓 |
| 35 | 近衛歩兵第一聯隊 大隊第四中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍軍曹内本貞識之墓 |
| 34 | 第二鎮臺歩兵第四中隊(復元碑) | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒松井政七之墓 |
| 33 | 第二鎮臺歩兵第四中隊(復元碑) | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒香月屹次郎之墓 |
| 32 | 第二鎮臺歩兵第四中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒船越善六之墓 |
| 31 | 第二鎮臺歩兵第四中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍伍長野村庄太郎之墓 |
| 30 | 第二鎮臺歩兵第四中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒森伊助之墓 |
| 29 | 第二鎮臺歩兵第四中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒富田團吉之墓 |
| 28 | 第二鎮臺歩兵第四中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒溝口末吉之墓 |
| 27 | 第二鎮臺歩兵第四中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒松本千代吉之墓 |
| 26 | 第三鎮臺歩兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒村上百太郎之墓 |
| 25 | 第三鎮臺歩兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒正木彦助之墓 |
| 24 | 第三鎮臺歩兵第十一聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍伍長花田春吉之墓 |
| 23 | 近衛歩兵第一聯隊 大隊第二中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒赤枝半四郎之墓 |
| 22 | 第六大鎮臺歩兵第八聯隊 大隊第一中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒萩田金助之墓 |
| 21 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊(復元碑) | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍少尉試補萩原貞俊之墓 |
| 20 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒安田桂藏之墓 |
| 19 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒岡田金藏之墓 |
| 18 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒山梶栄七之墓 |
| 17 | 第六大鎮臺歩兵第十聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒川田常吉之墓 |
| 16 | 第六大鎮臺歩兵第十聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒玉野常吉之墓 |
| 15 | 第六大鎮臺歩兵第十聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍軍曹野澤一信之墓 |
| 14 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒中原八十松之墓 |
| 13 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒上原喜太郎之墓 |
| 12 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒北村辨次郎之墓 |
| 11 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒今中兼松之墓 |
| 10 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒和田政八之墓 |
| 9 | 第六大鎮臺歩兵第九聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒水谷友吉之墓 |
| 8 | 第一大鎮臺歩兵第六聯隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍兵卒織田増兵衛之墓 |
| 7 | 第一大鎮臺歩兵第一中隊 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 肥後國山本郡吉次越戰死本縣下 | 陸軍喇叭卒木村金次之墓 |

第 20 表 - 7 七本官軍墓地 墓石銘

| | | | | |
|----|---------------|-----------------------------|----------------------|-----------------|
| 番号 | 石碑之右側 | 同左側 | 同裏 | 同表面 |
| 1 | 植木口警視三番小隊軍曹勳務 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿四年一月 | 明肥本縣士族 明治十一年八月建之 | 警部補 岐部元成 墓 |
| 2 | 植木口警視二番小隊軍曹勳務 | 明治十年四月廿九日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿九年二月 | 明東京府平民 明治十一年八月建之 | 警視局一等巡查 新藤重光 墓 |
| 3 | 植木口警視二番小隊伍長勳務 | 明治十年四月八日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿一年六月 | 明高知縣士族 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 小高政澄 墓 |
| 4 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月廿三日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿三年六月 | 明肥後縣平民 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 宇月平作 墓 |
| 5 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿二年七月 | 明青森縣士族 明治十一年八月建 | 警視局二等巡查 上野莊太郎 墓 |
| 6 | 植木口警視一番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿四年四月 | 明鹿兒島縣士族 明治十一年八月建 | 警視局二等巡查 永池長義 墓 |
| 7 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿一年四月 | 明東京府平民 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 島田安定 墓 |
| 8 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿四年九月 | 明神奈川縣士族 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 永谷正令 墓 |
| 9 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿七年八月 | 明東京府士族 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 和田正一 墓 |
| 10 | 植木口警視二番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿七年八月 | 明茨城縣士族 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 細植敬信 墓 |
| 11 | 植木口警視一番小隊 | 明治十年四月十三日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿九年 | 明東京府平民 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 鈴木春吉 墓 |
| 12 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月廿一日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿一年八月 | 明茨城縣士族 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 小貫久章 墓 |
| 13 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿七年七月 | 明靜岡縣士族 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 小林明躬 墓 |
| 14 | 植木口警視三番小隊 | 明治十年四月六日戰死于肥後國山本郡平基島齡廿一年四月 | 明福島縣士族 明治十一年八月建之 | 警視局二等巡查 赤城作太郎 墓 |

警視局列 14基

| | | | | |
|----|---------|--------------|------------------|-------------|
| 番号 | 石碑之右側 | 同左側 | 同裏 | 同表面 |
| 1 | 第三軍團輜重部 | 永原村二ノ角傷死未死又久 | 安福縣筑後國三潯武村 | 軍 夫 野口勇助之墓 |
| 2 | 軍團輜重部 | 永原村二ノ角即死 | 福岡縣第九大區四小區 | 軍 夫 尾崎勇ノ助之墓 |
| 3 | 軍團輜重部 | 味取二ノ角傷死未死 | 熊本縣肥後第三大區三野村 | 軍 夫 田上彦四郎之墓 |
| 4 | 第三旅團輜重部 | 山鹿二ノ角傷死未死 | 福岡縣筑後國三池郡藤村 | 軍 夫 木下長平之墓 |
| 5 | 軍團輜重部 | 山本郡〇〇〇〇〇〇 | 福岡縣〇〇〇〇 | 軍 夫 樋口重平之墓 |
| 6 | 軍團輜重部 | 木留即死 | 熊本縣肥後國第八大區万田村 | 軍 夫 田中周七之墓 |
| 7 | 軍團輜重部 | 肥後國田原坂二ノ角死 | 熊本縣肥後國第七大區下村 | 軍 夫 武田惣七之墓 |
| 8 | 軍團輜重部 | 山本郡七〇〇〇〇〇 | 福岡縣〇〇〇〇 | 軍 夫 豊福久平之墓 |
| 9 | 軍團輜重部 | 山本郡向坂二ノ角即死 | 山口縣第九大區第十一小區 | 軍 夫 福島房右衛之墓 |
| 10 | 第三旅團輜重部 | 永野原二ノ角傷死未死又久 | 久留米縣筑後國三潯郡久留米大内町 | 軍 夫 永木徳太郎之墓 |

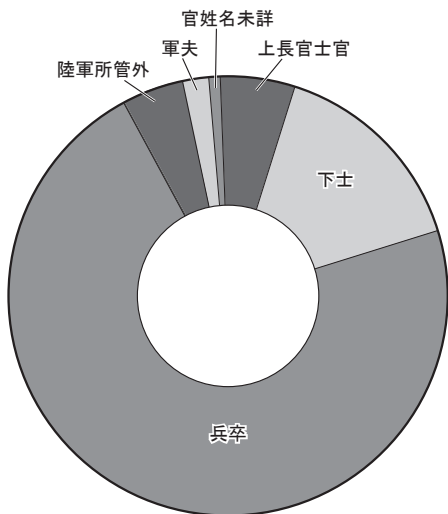
軍夫列 10基

| | | | | |
|----|---------|--------------|------------------|--------------|
| 番号 | 石碑之右側 | 同左側 | 同裏 | 同表面 |
| 4 | 第三軍團輜重部 | 肥後國玉名郡二ノ角戰死 | 村廣島縣安藝國安藝郡天野 | 陸軍兵卒 天野大次郎之墓 |
| 5 | 第三軍團輜重部 | 肥後國玉名郡二ノ角戰死 | 山本縣周防國玖珂郡柳津 | 陸軍兵卒 小林治三郎之墓 |
| 6 | 第三軍團輜重部 | 肥後國山本郡瀨水村戰死 | 山本縣周防國都濃郡徳山 | 陸軍兵卒 廣中兼次郎之墓 |
| 7 | 第三軍團輜重部 | 肥後國玉名郡二ノ角戰死 | 熊本縣肥後國玉名郡岩崎 | 陸軍兵卒 田村久壽之墓 |
| 8 | 第三軍團輜重部 | 肥後國山本郡吉次戰死 | 高田縣福磨國十二大區八小區 | 陸軍兵卒 前田豊吉之墓 |
| 9 | 第三軍團輜重部 | 肥後國山本郡木留戰死 | 山口縣長門國美祢郡厚保原 | 陸軍兵卒 中嶋七五郎之墓 |
| 10 | 第三軍團輜重部 | 肥後國山本郡圓臺寺山戰死 | 和歌山縣紀伊國日高郡小松原 | 陸軍兵卒 小池房吉之墓 |
| 11 | 第三軍團輜重部 | 肥後國山本郡瀨水村戰死 | 和歌山縣第七大區三小區中三柄 | 陸軍兵卒 梅田元吉之墓 |
| 12 | 第三軍團輜重部 | 肥後國山本郡瀨水村戰死 | 和歌山縣和泉國南部員塚中ノ町平民 | 陸軍兵卒 山本弥吉之墓 |

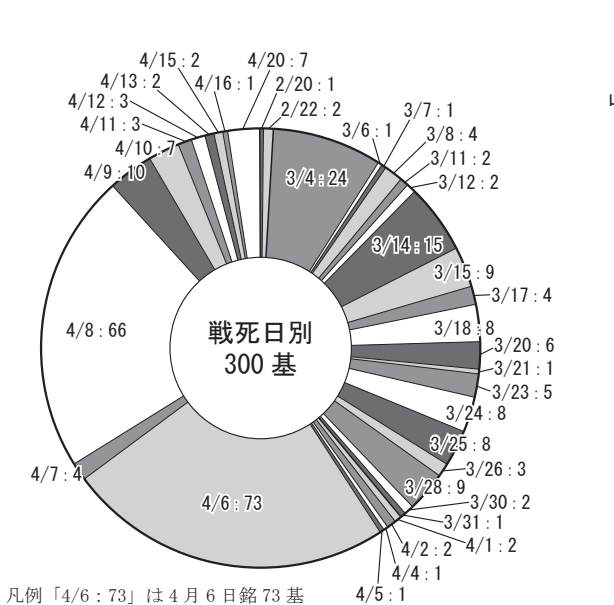
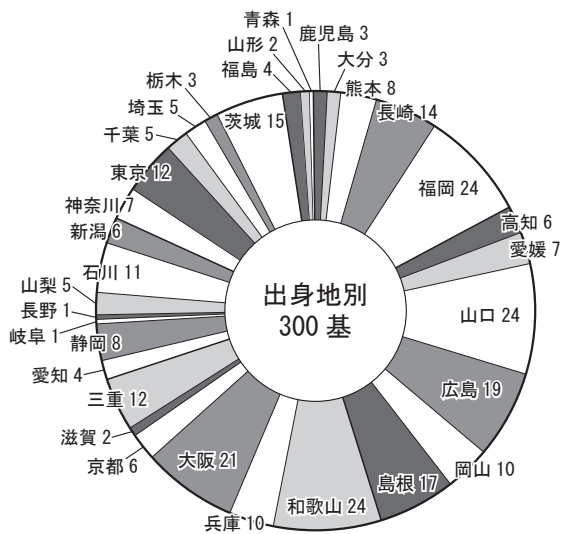
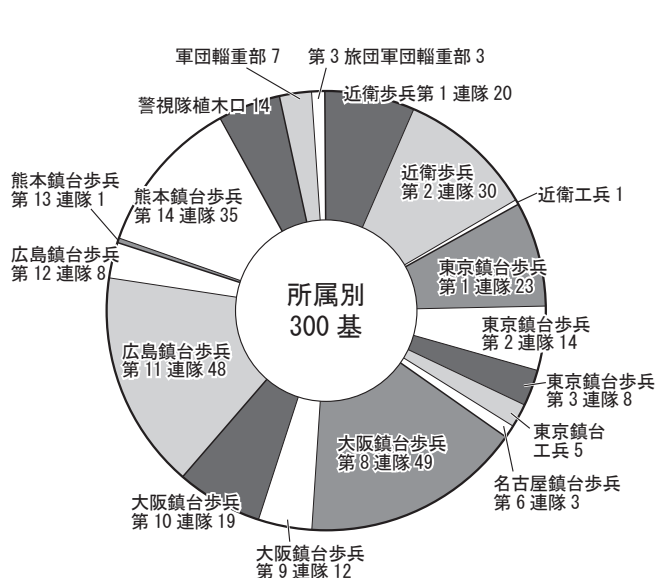
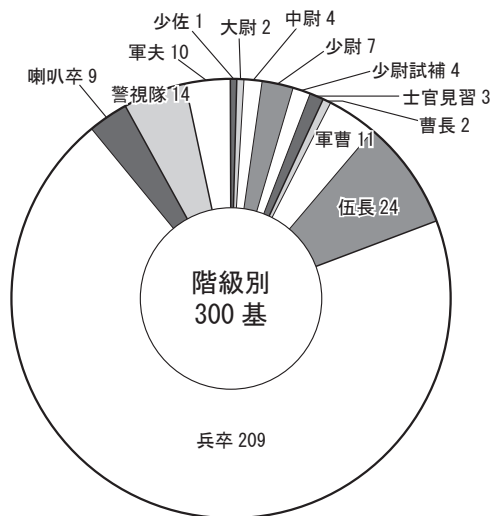
第20表-9 七本官軍墓地 墓石銘

第 21 表 七本官軍墓地 墓石計測一覽表 (抄)

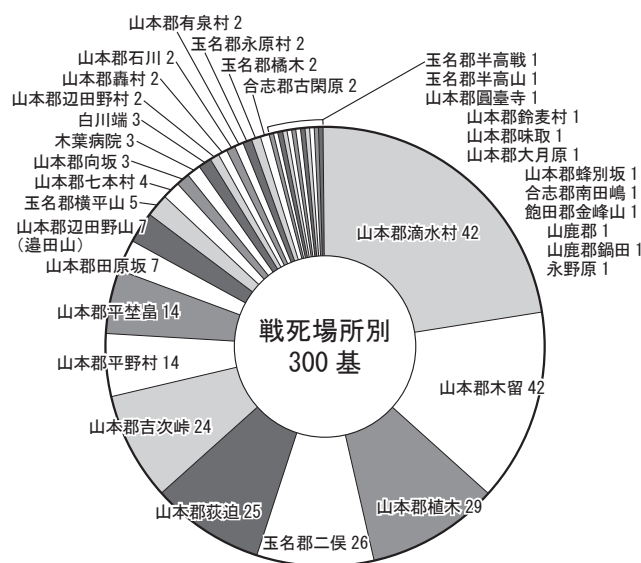
| 墓石 列 No. | 階級 | 墓石 左面幅 | | 墓石 正面幅 | | 墓石 右面幅 | | 上 台 座 | | 下 台 座 | | 墓 石 頂 部 高 | | 墓 石 正 面 高 | | 墓 石 總 高 | | 上 台 座 高 (現 狀) | | 下 台 座 高 (現 狀) | | 總 高 (現 狀) | | 備 考 |
|----------------|----|---------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------------------|------------------|------------------------------|-------------------------------|--------------------|---------------|--------|
| | | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | 尺・寸・分・厘 cm | |
| 1 | 1 | 少尉 | 7・9・5 24.1 | 8・0・5 24.4 | 1・3・0・0 39.4 | 1・3・0・0 39.4 | 1・3・0・5 39.5 | 1・3・0・5 39.5 | 1・8・1・0 54.8 | 1・8・0・5 54.7 | 1・8・0・5 54.7 | 1・8・0・5 54.7 | 3・1・5・0 99.2 | 3・1・5・0 99.2 | 3・2・7・5 99.2 | 3・2・7・5 99.2 | 5・1・5 15.6 | 5・1・5 15.6 | 4・3・0・5 130.4 | 4・3・0・5 130.4 | すべてがほぼ規定通り。 | | | |
| | 2 | 少佐 | 1・0・0・5 30.4 | 9・9・5 30.1 | 1・0・1・0 45.5 | 1・5・0・5 46.2 | 1・5・1・0 45.8 | 1・5・0・0 45.5 | 2・4・2・5 73.5 | 2・4・1・5 73.2 | 2・4・1・5 73.2 | 2・4・1・5 73.2 | 3・7・6・5 114.1 | 3・7・6・5 114.1 | 3・9・5・0 119.7 | 3・9・5・0 119.7 | 6・1・5 18.6 | 6・1・5 18.6 | 8・0・0 24.2 | 8・0・0 24.2 | 規定以下台座2寸広、墓石正面高2寸低い。台座高は現狀の厘。 | | | |
| | 3 | 大尉 | 8・9・0 24.8 | 8・2・0 24.9 | 1・3・0・5 39.5 | 1・3・2・0 40.0 | 1・3・0・5 39.5 | 1・3・1・0 39.8 | 1・8・3・0 55.5 | 1・8・1・5 55.0 | 1・8・2・5 55.3 | 1・8・1・5 55.0 | 3・2・5・0 98.5 | 3・2・5・0 98.5 | 3・4・3・0 104.0 | 3・4・3・0 104.0 | 5・0・5 15.3 | 5・0・5 15.3 | 5・7・0 17.4 | 5・7・0 17.4 | すべてがほぼ規定通り。 | | | |
| | 4 | 士官 見習 | 7・8・5 23.8 | 7・9・5 24.0 | 1・3・0・5 39.5 | 1・3・0・5 39.5 | 1・3・0・5 39.5 | 1・2・9・5 39.4 | 1・8・1・5 55.0 | 1・8・1・0 54.8 | 1・8・2・5 55.3 | 1・8・1・0 54.8 | 3・1・9・0 96.7 | 3・1・9・0 96.7 | 3・3・3・5 101.1 | 3・3・3・5 101.1 | 5・0・0 15.2 | 5・0・0 15.2 | 3・2・5 9.8 | 3・2・5 9.8 | " | | | |
| 5 | 1 | 伍長 | 6・2・0 18.8 | 6・1・0 18.5 | 1・1・1・0 33.6 | 1・1・1・0 33.6 | 1・1・2・0 33.9 | 1・1・1・0 33.6 | — | — | — | — | 2・6・0・5 79.0 | 2・6・0・5 79.0 | 2・7・1・5 82.3 | 2・7・1・5 82.3 | 4・1・0 12.5 | 4・1・0 12.5 | — | — | すべてがほぼ規定通り。 | | | |
| | 2 | 軍曹 | 6・0・0 18.2 | 6・0・5 18.3 | 1・1・0・5 33.5 | 1・1・0・5 33.5 | 1・1・1・0 33.6 | 1・1・1・0 33.6 | — | — | — | — | 2・6・0・5 79.0 | 2・6・0・5 79.0 | 2・7・1・5 82.3 | 2・7・1・5 82.3 | 3・2・0 9.7 | 3・2・0 9.7 | — | — | " | | | |
| | 3 | 伍長 | 6・1・0 18.5 | 6・1・0 18.5 | 1・1・0・5 33.5 | 1・1・0・5 33.5 | 1・1・0・5 33.5 | 1・1・0・5 33.5 | — | — | — | — | 2・5・8・0 78.7 | 2・5・8・0 78.7 | 2・6・9・5 81.7 | 2・6・9・5 81.7 | 2・8・5 8.6 | 2・8・5 8.6 | — | — | " | | | |
| | 4 | " | 5・9・0 17.9 | 6・1・0 18.5 | 1・1・0・0 33.3 | 1・1・1・0 33.6 | 1・1・0・0 33.3 | 1・1・0・0 33.3 | — | — | — | — | 2・5・9・0 81.7 | 2・5・9・0 81.7 | 2・6・9・5 81.7 | 2・6・9・5 81.7 | 3・5・0 10.6 | 3・5・0 10.6 | — | — | " | | | |
| | 5 | " | 6・0・5 18.3 | 6・1・0 18.5 | 1・1・0・0 33.3 | 1・1・2・0 33.9 | 1・0・9・5 33.2 | 1・1・0・5 33.5 | — | — | — | — | 2・5・7・5 81.0 | 2・5・7・5 81.0 | 2・6・7・5 81.0 | 2・6・7・5 81.0 | 3・4・0 10.4 | 3・4・0 10.4 | — | — | " | | | |
| | 6 | " | 6・1・5 18.7 | 6・0・0 18.2 | 1・1・1・0 33.6 | 1・1・1・0 33.6 | 1・1・0・0 33.3 | 1・1・2・0 33.9 | — | — | — | — | 2・6・1・5 79.2 | 2・6・1・5 79.2 | 2・7・1・5 82.2 | 2・7・1・5 82.2 | 3・1・0 9.4 | 3・1・0 9.4 | — | — | " | | | |
| 8 | 1 | 兵卒 | 4・8・5 14.7 | 5・1・0 15.5 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・2・0 30.9 | — | — | — | — | 2・2・2・0 67.3 | 2・2・2・0 67.3 | 2・3・1・0 70.0 | 2・3・1・0 70.0 | 2・2・0 6.7 | 2・2・0 6.7 | — | — | 墓石正面高1寸5分前後規定より低い。 | | | |
| | 2 | " | 5・0・5 15.3 | 5・0・5 15.3 | 1・0・0・5 30.4 | 1・1・1・0 33.6 | 1・0・1・0 33.6 | 1・0・1・0 33.6 | — | — | — | — | 2・3・0・0 69.7 | 2・3・0・0 69.7 | 2・3・9・5 72.6 | 2・3・9・5 72.6 | 2・1・0 6.4 | 2・1・0 6.4 | — | — | " | | | |
| | 3 | " | 5・0・5 15.3 | 5・1・0 15.5 | 1・0・0・0 30.3 | 1・1・1・0 33.6 | 1・0・1・0 33.6 | 1・0・1・0 33.6 | — | — | — | — | 2・2・8・0 69.1 | 2・2・8・0 69.1 | 2・3・7・0 71.8 | 2・3・7・0 71.8 | 2・2・0 6.7 | 2・2・0 6.7 | — | — | " | | | |
| | 4 | " | 5・1・0 15.5 | 5・1・0 15.5 | 1・0・1・0 30.6 | 1・0・1・0 30.6 | 1・0・0・0 30.3 | 1・0・0・0 30.3 | — | — | — | — | 2・2・4・5 68.0 | 2・2・4・5 68.0 | 2・3・6・0 71.5 | 2・3・6・0 71.5 | 2・2・0 6.7 | 2・2・0 6.7 | — | — | " | | | |
| | 5 | " | 5・2・5 15.9 | 5・1・0 15.5 | 1・0・0・0 30.3 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・0・0 30.3 | 9・9・0 30.0 | — | — | — | — | 2・2・4・0 67.9 | 2・2・4・0 67.9 | 2・3・5・5 71.4 | 2・3・5・5 71.4 | 1・9・0 5.8 | 1・9・0 5.8 | — | — | " | | | |
| | 6 | " | 5・1・0 15.5 | 5・1・0 15.5 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・1・5 30.8 | — | — | — | — | 2・2・4・0 67.9 | 2・2・4・0 67.9 | 2・3・3・0 70.8 | 2・3・3・0 70.8 | 2・5・2・0 76.4 | 2・5・2・0 76.4 | — | — | " | | | |
| | 7 | " | 5・0・5 15.3 | 5・1・0 15.5 | 1・0・0・0 30.3 | 1・0・1・0 30.6 | 9・9・5 30.1 | 1・0・0・5 30.4 | — | — | — | — | 8・5・2・5 68.2 | 8・5・2・5 68.2 | 2・3・3・5 70.8 | 2・3・3・5 70.8 | 2・0・0 6.1 | 2・0・0 6.1 | — | — | " | | | |
| | 8 | " | 5・0・0 15.2 | 5・0・0 15.2 | 1・0・0・0 30.3 | 1・0・2・0 30.9 | 1・0・1・0 30.6 | 1・0・1・5 30.8 | — | — | — | — | 2・2・6・0 68.5 | 2・2・6・0 68.5 | 2・3・6・0 71.5 | 2・3・6・0 71.5 | 1・8・0 5.5 | 1・8・0 5.5 | — | — | " | | | |
| | 9 | " | 5・1・0 15.5 | 5・1・0 15.5 | 1・0・1・5 30.8 | 1・0・1・0 30.6 | 1・0・1・5 30.8 | 1・0・1・0 30.6 | — | — | — | — | 2・2・2・0 67.3 | 2・2・2・0 67.3 | 2・3・1・5 70.2 | 2・3・1・5 70.2 | 2・0・0 6.1 | 2・0・0 6.1 | — | — | " | | | |
| | 10 | " | 5・0・5 15.3 | 5・0・5 15.3 | 1・0・1・5 30.8 | 1・0・1・0 30.6 | 1・0・1・5 30.8 | 1・0・1・5 30.8 | — | — | — | — | 2・2・4・0 67.9 | 2・2・4・0 67.9 | 2・3・3・5 70.8 | 2・3・3・5 70.8 | 2・2・5 6.8 | 2・2・5 6.8 | — | — | " | | | |
| | 11 | " | 5・1・5 15.6 | 5・0・0 15.2 | 1・0・1・0 30.6 | 1・0・1・5 30.8 | 1・0・1・0 30.6 | 1・0・0・0 30.3 | — | — | — | — | 2・2・5・5 68.3 | 2・2・5・5 68.3 | 2・3・5・0 71.2 | 2・3・5・0 71.2 | 2・3・0 7.0 | 2・3・0 7.0 | — | — | " | | | |
| | 12 | " | 5・2・0 15.8 | 5・1・0 15.5 | 1・0・1・0 30.6 | 9・7・5 29.5 | 1・0・2・5 31.1 | 1・0・0・0 30.3 | — | — | — | — | 2・2・5・0 68.2 | 2・2・5・0 68.2 | 2・3・7・0 71.8 | 2・3・7・0 71.8 | 2・3・0 7.0 | 2・3・0 7.0 | — | — | " | | | |



戦死人官比較之図
※『従征日記 巻七』 附録をトレース



凡例「4/6: 73」は4月6日銘73基



※各グラフの数字は基数

第209図 七本官軍墓地 墓石記銘分類集計グラフ



七本官軍墓地上空から北西側を望む



七本官軍墓全景（南西から）



七本官軍墓地 敷地南西側の佐尉官墓No.1～3列（北東から）



七本官軍墓地 敷地北西側，主に兵卒墓No.8～15列石列（南東から）



敷地北側中央, No.8~15列 (東から)



主に兵卒墓No.13・14 (北から)



下士墓No.5列 (南から)



警視隊墓石列 (西から)

c. 今後の課題

今後の課題項目を列記する。敷地東半の空白理由の解明、全墓石個別図化・採拓、文献資料・新聞記事・古写真や絵葉書の調査、石材分析産地推定、墓碑情報からの戦闘状況復元検討、木製仮墓標の調査。

墓石倒壊については、人家が遠く人の目が届きにくい場所のため、被害後は警察に被害届を提出し、パトカーによる巡回を実施中である。普段の管理は熊本市がおこなっており、近年では以前のような(394頁、昭和40年代の写真)荒れた状況ではなく、墓石倒壊被害も認められない。

d. 補遺1－従征日記図・本市所蔵図との比較(第210図・第211図)

前項a～cまでは、既刊概報(熊本市教委2015)の内容をほぼそのままに掲載した。以下、本報告に際して補遺を記す。本項では、川口武定「従征日記附録」『従征日記 巻七』に掲載された七本官軍墓地の配置図(以下「従征日記図」)、竣工間もない頃の製作とみられる本市所蔵の和紙手描きの配置図(以下「本市所蔵図」)を示し、これらと現況とを比較する。ともに南側の列に主に佐尉官・下士、北側の列に主に兵卒の墓石が配されるという点は現況とに共通するものの、下表に示すように基数は異なっており、個々の墓石銘(階級・被葬者名)には誤りも見られる。

| 所属 階級 | 陸軍墓 | | | | | | | | | | | | 警視隊 | | | 軍夫 | 総計 |
|----------|-----|----|----|----|----------|----------|----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| | 少佐 | 大尉 | 中尉 | 少尉 | 少尉 試補 | 士官 見習 | 曹長 | 軍曹 | 伍長 | 兵卒 | 喇叭卒 | 小計 | 警部補 | 巡查 | 小計 | | |
| 従征日記図 | 1 | 2 | 3 | 5 | 2 | 5 | 1 | 7 | 21 | 146 | 2 | 195 | 1 | 11 | 12 | 9 | 216 |
| 市所蔵図 | 1 | 2 | 4 | 7 | 4 | 3 | 2 | 12 | 23 | 208 | 9 | 275 | — | — | — | 10 | 285 |
| 現況 | 1 | 2 | 4 | 7 | 4 | 3 | 2 | 11 | 24 | 209 | 9 | 276 | 1 | 13 | 14 | 10 | 300 |

※伍長心得・伍長代理は兵卒としている。

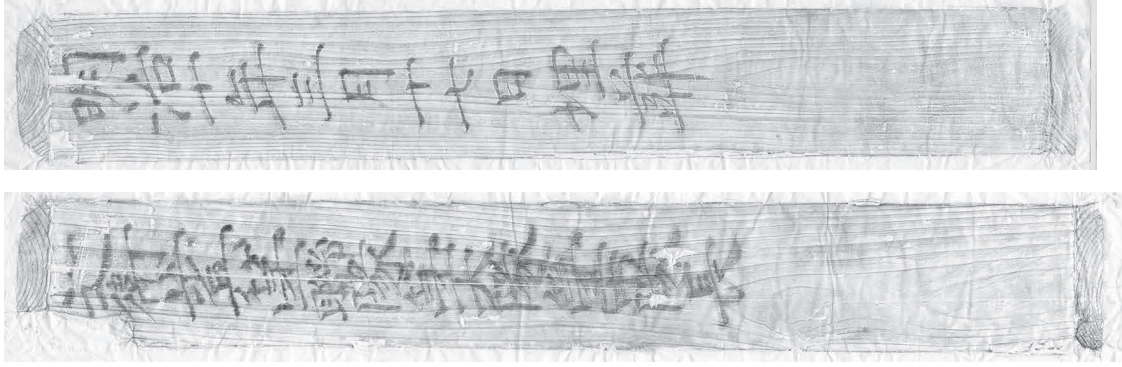
以下、その他の差異について、記載された階級・被葬者名にもとづき墓石列、墓石の有無・配置について略記する。まずは従征日記図との差異を列記する。

- 南側の列の佐尉官(現況図No.1～4列)・下士(現況図No.5～7列)の墓石列・墓石配置はほぼ共通するが、北側の墓石列については現況が8列、従征日記図が6列である。
- 現況北側8列のうち西5列(No.8～12列)については、従征日記図と墓石配置が一致する箇所が多い。しかし、東側3列(No.13～15列)のうち、No.13列は従征日記図では南側5基のみしか記しておらず、その墓石配置は一致するものの、現況では存在する北側の32基は記されていない。さらに現況図No.14・15列については記載が無い(No.13～15列の合計80基の記載が無い)。
- 現況では、警視隊墓は敷地南東側に配され、陸軍墓とは墓域が明確に分けられているが、従征日記図では、陸軍墓と混在している。
- 軍夫墓は、現況と従征日記図では被葬者名が一致するものが無い。

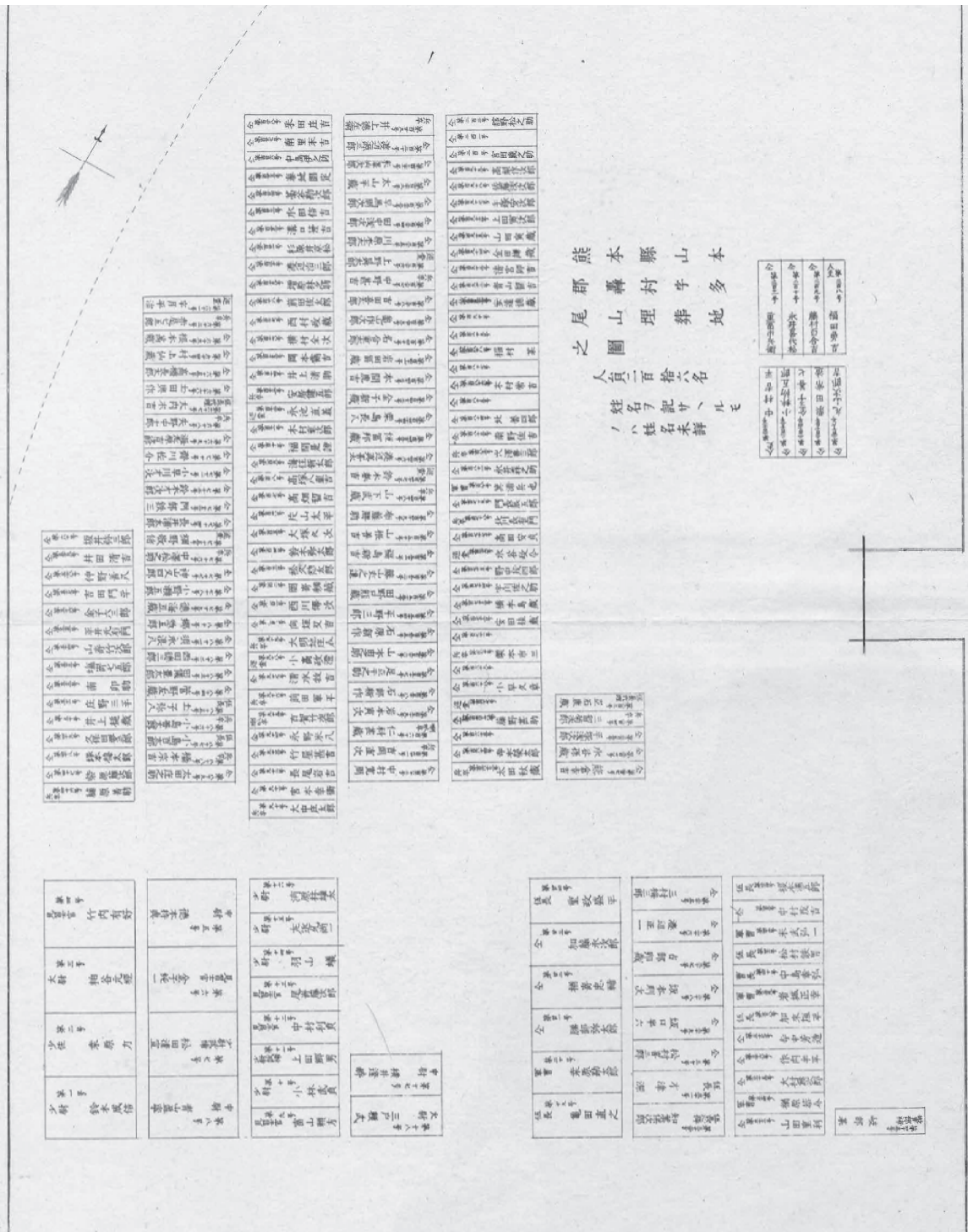
次に、現況と本市所蔵図の差異について列記する。

- 本市所蔵図には警視隊墓は記載されていない。ただし、警視隊墓のみの詳細を記載したほぼ同時期の作とみられる配置図(熊本県立図書館蔵)がある。陸軍と警視局の組織の違いから、あえて記載しなかったものと考えられる。
 - 墓列の数・配置は共通し、墓石数についても市所蔵図が1基少ないだけで、ほぼ現況に近い。ただし、現況では存在するが記載が無い、その逆に現況では存在しないが記載されている墓石が数基ある。
 - 墓石配置は、特に北側の墓石のうち現況図No.14・15列にあたる箇所について異なるものが多い。
- 以上より、まずは従征日記図が製作され、その後に本市所蔵図が製作されたことが明らかである。

前者は、明治10年5月18日時点での状況を示したものであり(『従征日記 巻三』)、墓列・墓石数が現況よりも著しく少なく、記載されていないものは後に追加されていったとみられることから、墓地の形成途中の状況を示したものと判断される。このことについて特記する。追加された墓石について、現況80

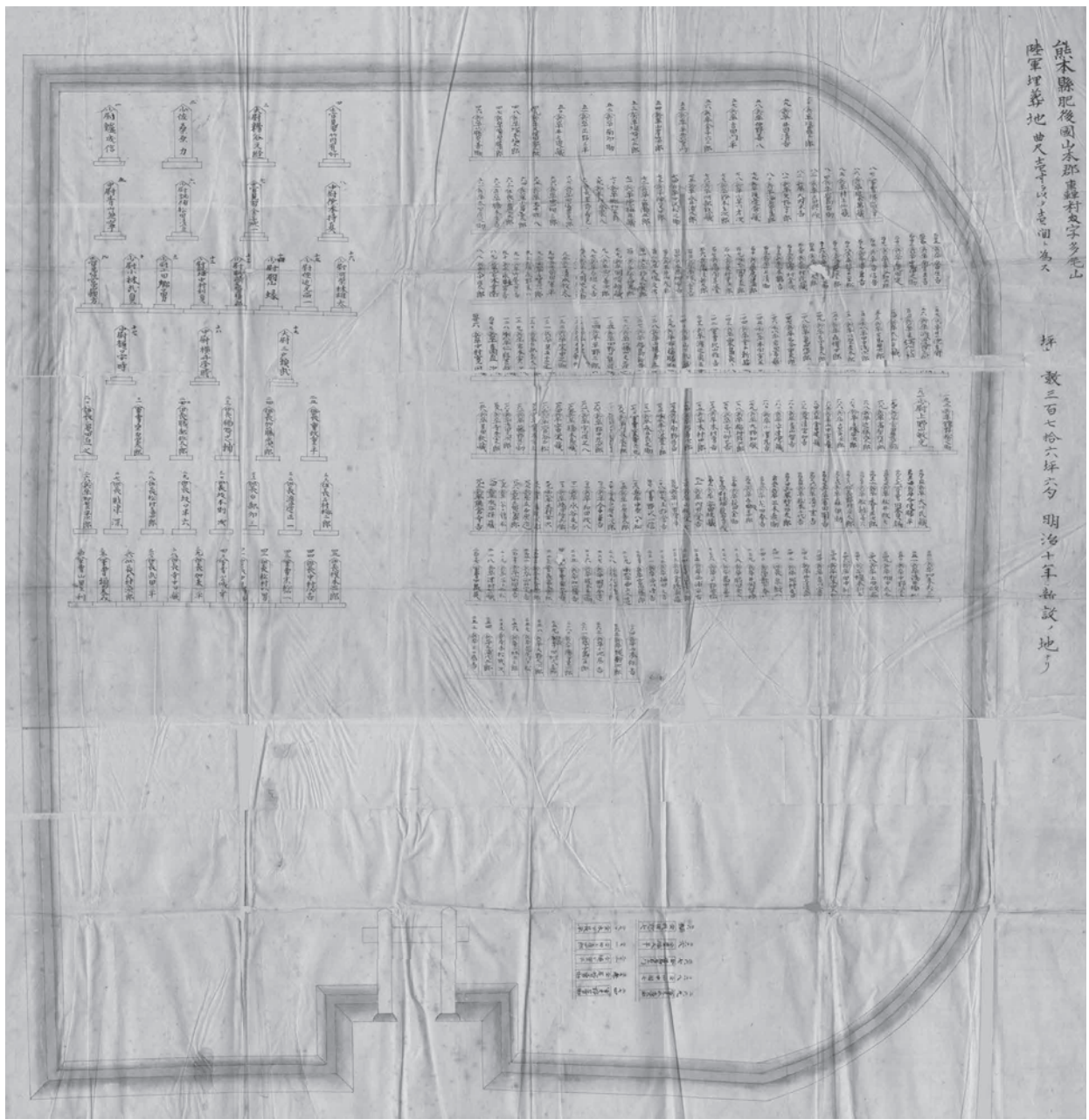


※玉東町正念寺蔵を拓本・掲載

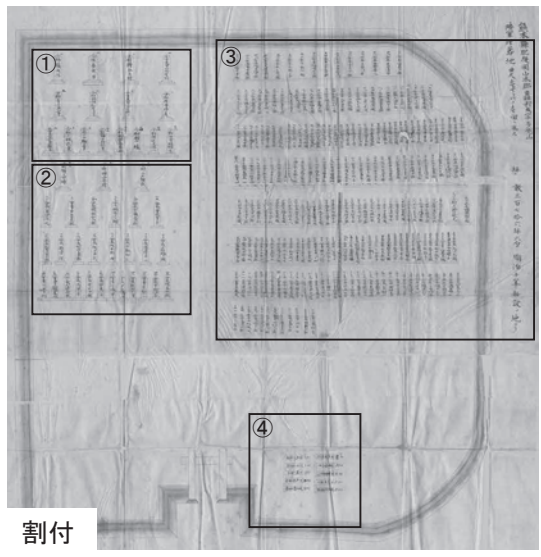


第210図 『從征日記』の七本官軍墓地配置図、木製仮墓標拓影

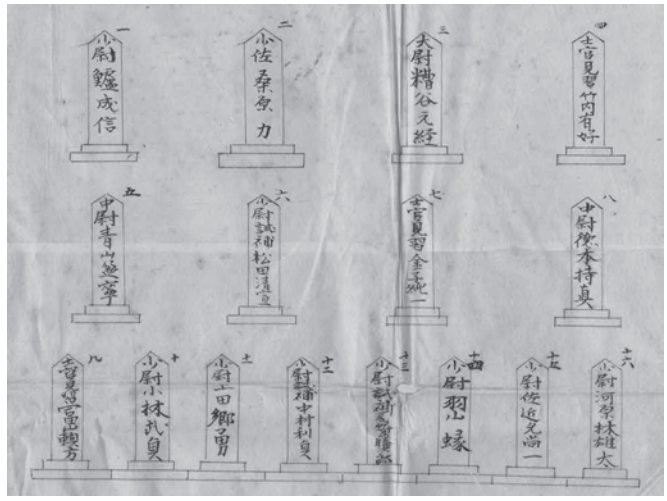
※川口武定「從征日記付録」『從征日記 卷七』より転載



全体配置図



割付



①佐尉官

第 211 図 -1 熊本市所蔵の七本官軍墓地古配置図

基（現況図No.13列のうち6～37・No.14・15列）の記銘を見ると、これらの戦死日は、最多が3月4日の22基で、4月銘（1～10日）は7基に過ぎず、後から追加したために戦死日が新しいという傾向は認められない。墓地全体の戦死日を見ると4月6日・8日が最多なので、逆転した状況といえる。一方、戦死地については、追加80基は二俣・吉次峠が突出して多い。全体の基数と比較すると、二俣は全体26基中追加24基、吉次峠は全体24基中追加20基であり、殆どを占めている。詳細は不明ではあるが、あるいはこのことが後から追加された要因なのかもしれない。1つのモデルケースを示すと、二俣・吉次峠の戦死者は、まずは近隣に仮埋葬され、その後、本墓地に改葬された、あるいは墓石だけが追加されたという経過の想定が可能である。2月22日に植木で戦死した兵士2名が近隣の投刀塚の住民により同村に仮埋葬され、その後、4月19日に本墓地に改葬されたという記録もあり（水野2007）、これは上記の想定を傍証するものといえる（現況No.3列－8の少尉川原林雄太・No.9列－24の兵卒北畠百助墓を改葬）。

なお、以上の状況や墓地の竣工が明治11年（1878）8月であることからみて、従征日記図に記載されている各墓は墓石製作前の木製仮墓標であったと考えられる。

本市所蔵図は、本墓地竣工間もない頃の状況を示したものと考えられ、墓石列・墓石数とも現況とほぼ一致している。ただし、前述のように墓石の有無（現況には無い墓が有る、有る墓が無い）や配置には差異が認められ、現況は、その後の墓地整理などの変更の結果であると判断される。官軍墓地は、陸軍省・海軍省により建設され、明治11年（1879）には内務省の所管となって、その後、近代を通じて維持管理されていた。墓石個々の有無・配置の変更理由は不明ではあるが、これについて（特に有無について）は、内務省の管理・指示のもとで実施された可能性が高いと考えられる。

e. 補遺2－熊本地震による被害状況（第212図）

平成28年に発災した熊本地震は、多くの文化財に被害を与えた。本報告で扱う西南戦争関連資料は、震源から離れていること、洪積台地上にあって地盤が安定していることから、比較的影響は少なかった。ただし、そのなかで七本官軍墓地については明らかな被害があったため、本項を設けて報告する。

発災同年の8月1～10日に調査を実施し、墓石の転倒、表面の剥落の他、微小なものでは墓石（竿石）と台座の間の目地の損傷など、300基中83基について被害を確認した。これには、以下のような要因が考えられる。

- 前述したように、平成13・14年に確認した悪質な毀損があったこと、加えてこれを地域の方々が善意ながらコーキング剤で接着、修復していたことである。
- 同じく熊本市内にあって本墓地よりも震源地に近い明德官軍墓地では、こうした目立った被害は認められなかった。明德官軍墓地の墓石の石材は硬質の安山岩であるが、本墓地の使用石材は軟質な砂岩である。そのため、時間経過のなかで、発災時点で既に風化等により墓石が痩せて、墓石と台座との隙間が広がっていたり、亀裂や表面の剥落などの劣化が進行していたりしていたためと考えられる。

なお、現在は、保存科学専門機関・研究者の指導のもと、石材への悪影響が考慮されるため硬化剤や接着剤は使用せず、大きな亀裂や剥落片については結束バンドで固定し、小さな剥離・剥落片については回収、保管するという対応をしている。

【参考文献】

- 玉東町教育委員会 2012『玉東町文化財調査報告書第8集 玉東町西南戦争遺跡調査総合報告書』
- 熊本市教育委員会 2015『熊本市の文化財第48集 田原坂V』
- 水野公寿 2007「西南戦争の戦死者－その埋葬と慰霊」『近代熊本 No.31』熊本近代史研究会
- 八代市教育委員会 2002『八代市文化財調査報告書第16集 若宮官軍墓地跡・横手官軍墓地跡』

第22表 七本官軍墓地 熊本地震被害状況（平成28年8月1日～同年8月10日調査）

| 被害状況 | 基数 | 対象墓石番号 |
|-------------|------------------|--|
| 被害あり(27.7%) | 83 | |
| 被害内容 | 墓石又は台座転倒、墓石表面剥落 | No.1-3、No.2-2、No.3-4、No.4-2、No.7-2、No.9-2・3・24・27、No.10-1・2・36・37、No.11-20・24、No.12-8・9、No.13-16・25・31、No.14-7・12・16、No.15-1・2・6 |
| | 墓石表面小規模剥離・剥落 | No.3-5、No.4-1・3、No.7-2・8、No.8-5、No.9-2・4、No.10-29、No.11-12・19・20、No.12-13、No.13-16、No.14-7 |
| | 台座ズレ、台座小規模剥離・剥落 | No.1-2・3・4、No.2-1・3・4、No.3-1・2・3・4・5・6・7・8、No.4-1・3、No.7-4・8・12、No.8-6、No.9-1・2・3・7・13・14・24、No.10-1・2・7・29・36、No.11-12・19、No.12-10・34、No.13-16・18・21・31、No.15-1・2、警視局-1 |
| | 目地外れ、墓石グラグラ | No.1-4、No.7-4・6、No.8-1・5・6・7・11・12・13、No.9-1・6・13・25、No.10-21、No.11-15・28・29、No.12-23・35、No.13-2・18・26・35・37、No.14-2、警視局-1 |
| | 目地一部外れるも墓石グラグラなし | No.7-7、No.12-11、No.14-31 |
| 被害なし(72.3%) | 217 | |

※1基に複数被害があるので、総計は300基にはならない。「剥離」は「剥落」のうち表面が薄く剥がれた状況を示す。

被害が確認された墓石の個別状況

No.1列（全4基中、3基に被害確認）

| | |
|---|----------------------------------|
| 2 | 上台座のズレ。修復分破損。 |
| 3 | 墓石南へ転倒。上台座ズレ。 |
| 4 | 台座表面剥落。墓石と上台座の目地ズレ、墓石グラグラ。上台座ズレ。 |

No.2列（4基全てに被害確認）

| | |
|---|-------------|
| 1 | 上台座東にズレ。 |
| 2 | 墓石北に転倒。 |
| 3 | 上台座大きく西にズレ。 |
| 4 | 上台座ズレ。 |

No.3列（8基全てに被害確認）

| | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 上台座少しズレ。 |
| 2 | 上台座ズレ。 |
| 3 | 上台座ズレ。 |
| 4 | 上台座と墓石とも転倒。墓石は半折れ。下台座剥離、上台座石材異なる。 |
| 5 | 上台座大きくズレ。南面剥落。墓石表面小規模剥落。 |
| 6 | 上台座ズレ。石材異なる、復元墓石。 |
| 7 | 上台座ズレ。 |
| 8 | 上台座ズレ、小規模剥離。目地外れ。 |

No.4列（3基全てに被害確認）

| | |
|---|---|
| 1 | 上台座大きく左回りに約90°ズレ。墓石右側面小規模剥離。 |
| 2 | 墓石北側に転倒。石材異なる上台座は割穴が小さく、墓石嵌め込めず上に乗っている状態なので倒れやすい。 |
| 3 | 墓石表面一部剥落。上台座少しズレ。 |

No.5列（全6基、被害確認されず）

No.6列（全8基、被害確認されず）

No.7列（全12基中、6基に被害確認）

| | |
|----|---------------------|
| 2 | 墓石表面剥落。 |
| 4 | 台座小規模剥落。墓石グラグラ。 |
| 6 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。 |
| 7 | 目地外れ、墓石グラグラはしていない。 |
| 8 | 墓石左側表面剥落。墓石表面のヒビ拡大。 |
| 12 | 台座ズレ。 |

No.8列（全15基中7基に被害確認）

| | |
|----|-----------------------|
| 1 | 目地外れていないが、墓石少しグラグラ。 |
| 5 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。墓石正面剥落。 |
| 6 | 墓石グラグラ。台座剥離。 |
| 7 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。 |
| 11 | 墓石グラグラ。 |
| 12 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。 |
| 13 | 目地外れ、墓石グラグラ。 |

No.9列（全27基中、11基に被害確認）

| | |
|----|---------------------------------|
| 1 | 台座剥離。目地外れ、墓石グラグラ。 |
| 2 | 墓石傾き、No.9-1に寄りかかる。台座剥離、墓石小規模剥落。 |
| 3 | 墓石傾き、No.9-4に寄りかかる。台座小規模剥離。 |
| 4 | No.9-3が寄りかかったため墓石右側面一部破損。 |
| 6 | 台座目地外れ、墓石少しグラグラ。 |
| 7 | 頂部破損。 |
| 8 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。 |
| 12 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。 |
| 13 | 台座ズレ、小規模剥落。墓石グラグラ。 |
| 14 | 墓石右側面にヒビ。 |
| 22 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。 |
| 24 | 墓石東に転倒。台座小規模剥落。 |
| 25 | 一部目地外れ、墓石グラグラ。 |
| 27 | 墓石背面剥落。 |

No.10列（全38基中、7基に被害確認）

| | |
|----|-----------------------------|
| 1 | 墓石北東へ転倒。台座小規模剥離。 |
| 2 | 墓石南へ転倒。台座小規模剥離。 |
| 4 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。 |
| 7 | ヒビが広がっている。 |
| 10 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。 |
| 15 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。旧墓石は砥石に転用。 |
| 21 | 墓石少しグラグラ。 |
| 28 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。 |
| 29 | 背面剥落か？、右側面小規模剥落。 |
| 36 | 墓石南に傾く。台座小規模剥離。墓石底破片採集。 |
| 37 | 墓石傾き、南側の墓石No.10-36に寄りかかる。 |

No.11列（全31基中、7基に被害確認）

| | |
|----|---------------|
| 12 | 墓石左側面剥落、背面剥離。 |
| 15 | 目地外れ、墓石グラグラ。 |
| 19 | 墓石背面剥離。 |
| 20 | 墓石右側大剥落。 |
| 24 | 墓石背面大剥落。 |
| 28 | 墓石少しグラグラ。 |
| 29 | 墓石少しグラグラ。 |

No.12列（全35基中、8基に被害確認）

| | |
|----|-------------------|
| 1 | 被害なし（石材異なる、復元墓石）。 |
| 8 | 墓石北西に転倒。墓石下の土採集。 |
| 9 | 墓石北西に転倒、墓石半折れ。 |
| 10 | 墓石正面コンクリ補修分剥落。 |
| 11 | 目地外れ。 |
| 13 | 両サイドに剥離。期日は不明。 |
| 23 | 目地外れ、墓石グラグラ。 |

| | |
|----|-------------------------------------|
| 34 | 上台座・墓石とも約45° 北にズレ。下台座正面と墓石右側面小規模剥落。 |
| 35 | 目地外れ、墓石グラグラ。石材異なる、復元墓石。 |

No.13列(全37基中、9基に被害確認)

| | |
|----|-------------------------------------|
| 2 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。石材異なる、復元墓石。 |
| 16 | 墓石西に転倒、小規模剥落。西側の縁石が一部破損。台座小規模剥離。 |
| 18 | 目地外れ、墓石グラグラ。台座小規模剥落。石材異なる、復元墓石。 |
| 21 | 上台座・墓石とも約45° 北にズレ。墓石と台座の石材異なる、復元墓石。 |
| 25 | 目地外れ、墓石折れている。倒れた墓石を起してある。 |
| 26 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。 |
| 31 | 墓石東に転倒。台座小規模剥離。倒れた墓石を起してある。 |
| 33 | 被害なし(石材異なる、復元墓石)。 |
| 34 | 被害なし(石材異なる、復元墓石)。 |
| 35 | 目地外れ、墓石グラグラ。 |
| 37 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。石材異なる、復元墓石。 |

No.14列(全36基中、5基に被害確認)

| | |
|----|-----------------------------|
| 2 | 目地外れ、墓石少しグラグラ。 |
| 4 | 被害なし(石材異なる、復元墓石)。 |
| 7 | 墓石転倒、半折れ、小規模剥離。 |
| 12 | 墓石西に転倒。 |
| 16 | 墓石南に傾き、南側No.14-15の墓石に寄りかかる。 |
| 31 | 目地一部外れる。 |

No.15列(全12基中、3基に被害確認)

| | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | 台座ごと約90° 北にズレ、半折墓石を乗せている。 |
| 2 | 墓石は、以前に修復している所が少しはずれている。台座ごと30° 南にズレ。 |
| 6 | 墓石転倒、半折れ。誰かが乗せていた台座コンクリ部分剥離。 |

警視局(全14基中、1基に被害確認)

| | |
|---|----------------------------|
| 1 | 上台座ごと東に右回りにズレ。目地外れ、墓石グラグラ。 |
|---|----------------------------|

軍夫No.1列(全5基、被害確認されず)

軍夫No.2列(全5基、被害確認されず)

墓石または台座転倒、墓石表面剥落



No.1 列-3 糟谷元經之墓



No.3 列-4 中村利貞之墓



No.10 列-1 大中庄太郎之墓



No.10 列-36・37 中嶋伊之助・南里末吉之墓



No.12 列-9 宇川佐之八之墓



No.14 列-7 高木廣太郎之墓

七本官軍墓地 熊本地震被害状況



No.7 列 -2 檜原泰人之墓



No.13 列 -25 正木彦助之墓



No.14 列 -16 内田愛吉之墓

墓石表面小規模剥離・剥落



No.7 列 -8 中島幸弘之墓



No.8 列 -5 井上槌藏之墓



No.11-12 福島新吉之墓

台座ズレ、台座小規模剥離・剥落



No.3-5 尾寄藤次郎之墓



No.12-34 上野山敏光之墓

目地外れ、墓石グラグラ



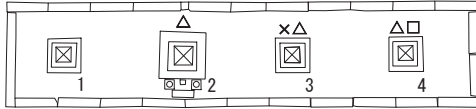
No.8-11 金子六三郎之墓



No.12-35 館野松之助之墓

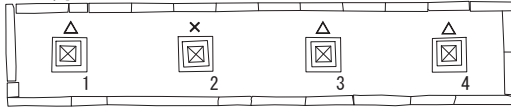
七本官軍墓地 熊本地震被害状況

No.1列

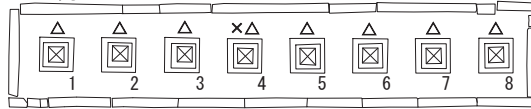


凡例 × 墓石又は台座転倒、墓石表面剥落
 △ 墓石表面小規模剥離・剥落、台座ズレ・小規模剥離・剥落
 □ 目地外れ、墓石グラグラ
 ○ 目地一部外れるも、墓石グラグラなし

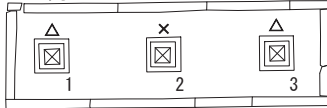
No.2列



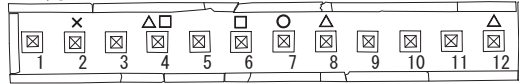
No.3列



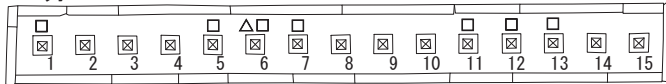
No.4列



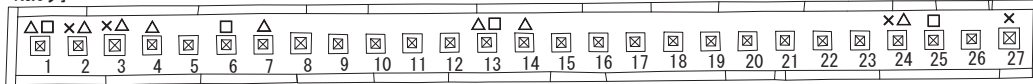
No.7列



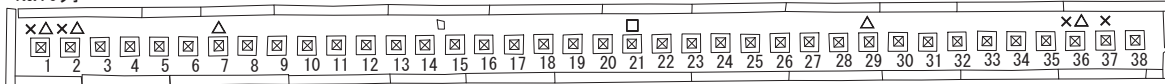
No.8列



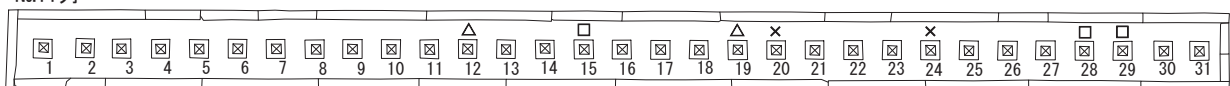
No.9列



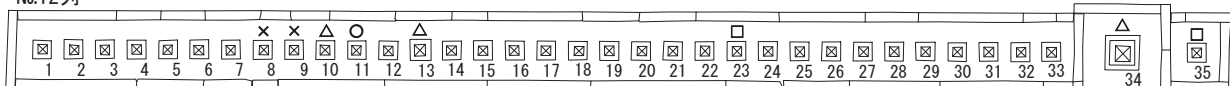
No.10列



No.11列



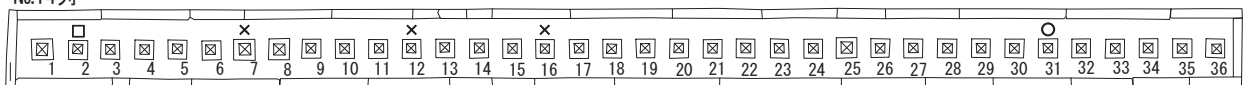
No.12列



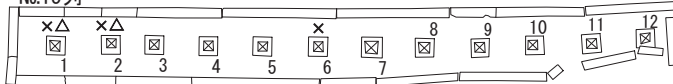
No.13列



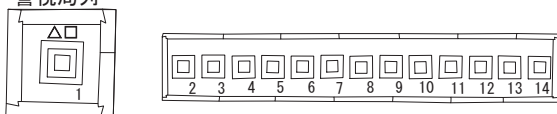
No.14列



No.15列



警視局列



第 212 図 七本官軍墓地 熊本地震被害状況図 (縮尺任意)